

世界史

I 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問8）に答えなさい。

はた お
秦雄：ねえねえ『キングダム』ってマンガ知ってる？

から こ
唐子：知らないなあ、どんな話なの？

秦雄：簡単に説明すると、古代中国の 1 時代末期が舞台の作品で、中国史上初めて天下統一を果たした秦の始皇帝と、それを支えた武将李信が主人公なんだ。

唐子：始皇帝ってことは 2 頃の話だね。でもちょっと待って！よく秦が最初に中国統一をしたって言われるけど、その前に^(A)殷・周といった王朝はあったよね？それらは^(B)中国を統一したって言わないの？

秦雄：う～ん。確かにそれらの王朝は存在していたけど、実態としては黄河流域にあった「^{ちゅうげん}中原^{*}」の一部地域を支配していたに過ぎないんだよね。「中原」の範囲を超えて支配領域を広げたのが秦の始皇帝なんだ。

唐子：始皇帝は、どんな統治をおこなったの？

秦雄： 3 という中央集権制を導入し、統一通貨である 4 を流通させ、^(C)度量衡の統一などによって国を支配したんだ。一方で、^(D)焚書・坑儒をおこなったり、莫大な予算をつぎ込んで阿房宮や^(E)始皇帝陵をつくったりしたんだ。

唐子：始皇帝陵は知ってるよ。確か、今の西安郊外にある世界遺産の一つだよ。兵馬俑が有名だよ。

秦雄：急激な改革や莫大な予算をつぎ込んだ国家事業が相次ぎ、結局は秦朝は始皇帝の死後、わずかにして滅亡の道をたどっていくんだ。

唐子：それは残念だったね。

秦雄：うん。でも秦がおこなったいろいろな改革は俗に「 5 承秦制」と呼ばれるように、後に続く 5 王朝にも引き継がれるんだ。

唐子：へえ～。

秦雄：それから、秦が中国を統一し、異民族をも支配するようになるとやがて^(F)華夷思想が発展していくことになるんだ。

* 「中原」：中華文化の発祥地である黄河中下流域にある平原のこと。

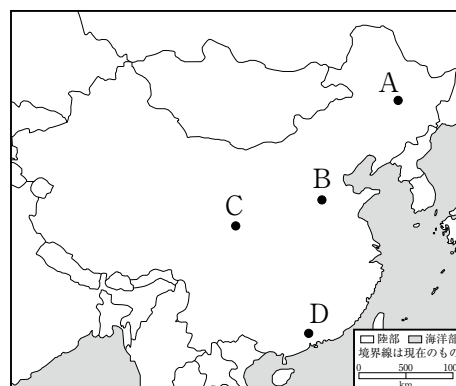
問1 空欄 1 ～ 5 に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|---|------|-------|
| 1 | ① 戦国 | ② 前漢 |
| | ③ 三国 | ④ 南北朝 |

- | | | |
|---|-----------|-----------|
| 2 | ① 前 250 年 | ② 前 500 年 |
| | ③ 50 年 | ④ 250 年 |
| 3 | ① 郡国制 | ② 州県制 |
| | ③ 冊封制 | ④ 郡県制 |
| 4 | ① 布貨 | ② 半両錢 |
| | ③ 貝貨 | ④ 富本錢 |
| 5 | ① 漢 | ② 魏 |
| | ③ 晋 | ④ 西夏 |

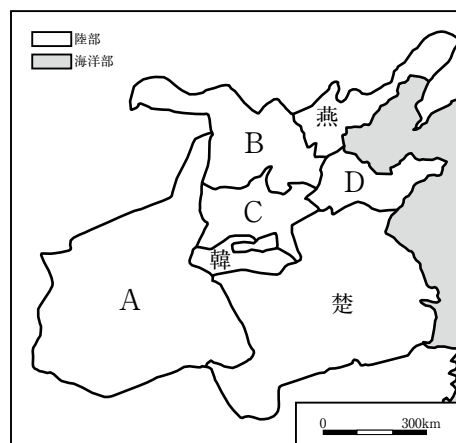
問 2 下線部(A)に関して、殷の最後の都であった殷墟の位置を次の①～④のうちから 1 つ選び、その番号をマークしなさい。 6

- | | |
|-----|-----|
| ① A | ② B |
| ③ C | ④ D |



問 3 下線部(B)に関して、秦は七雄と呼ばれる秦・楚・斉・燕・趙・魏・韓の七国と周辺小国を統一した。右の図は統一直前の七雄のおおよその配置を示す。秦の位置を示す記号を次の①～④のうちから 1 つ選び、その番号をマークしなさい。 7

- | | |
|-----|-----|
| ① A | ② B |
| ③ C | ④ D |



問 4 下線部(C)に関して、度量衡の統一に含まれないものを次の①～④のうちから 1 つ選び、その番号をマークしなさい。 8

- ① 暦を制定した。
- ② 尺を定めた。
- ③ 枰^{ます}の基準をつくった。
- ④ 分銅の標準器をつくった。

問5 下線部(D)に関して、その内容として含まれるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 9

- ① 民間人が所有していた医書を焼き払った。
- ② 儒教を国教と定め手厚く保護した。
- ③ 儒学者を含む多くの学者を生き埋めにした。
- ④ 儒教の経書のなかで特に重要な四書五経を定めた。

問6 下線部(E)の周辺から出土したものとして、正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 10

①



②



③



④



問7 下線部(F)に関して、その内容として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 11

- ① 中華と四夷が手を取り合う重要性を説いた。
- ② 漢・満・蒙・朝・倭の五族協和を唱えた。
- ③ 中国の皇帝を世界の中心とみなした。
- ④ 異民族の血統を積極的に漢民族のなかに取り込んだ。

問8 中国には漢民族ではない異民族によって統一された王朝が存在する。異民族による統一王朝として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 12

- ① 蜀 ② 宋 ③ 明 ④ 清

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問9）に答えなさい。

『君主論』を [13] が著した時代、イタリア戦争期のヨーロッパを主導したのが、神聖ローマ皇帝 (A) カール5世 である。カール5世退位後のヨーロッパでは各国の激しい勢力争いが繰り広げられ、戦争が頻発した。そのため各国は国境を画定しながら、統治体制・機構を改編し国家としてのまとまりを追求した。こうした国家を [14] と呼び、16世紀半ばから17世紀半ばにかけて成立した。この時代の [14] の典型例が (B) 絶対王政 である。その結果、国王が定住し行政機能を集中させた首都が各国に成立して、 [15] が生まれた。

フランスでは1562年、(C) ユグノー戦争 と呼ばれる宗教内戦がおこった。この戦争が長期化するなか、 [16] 朝が断絶すると、(D) アンリ4世の即位 によって新たにブルボン朝が成立し絶対王政の確立期を迎えた。

イギリスでは、エリザベス1世の死によって [ア] 朝が途絶えると、1603年に [イ] 1世が王位に就いて、ここに [ウ] 朝が成立した。イギリスでは中世以来、国王の統治に議会の同意が必要だった。しかし、次の国王チャールズ1世は [17] を盾に議会を無視した専制政治をおこなった。そのため議会は [18] を発して国王権力の縮小を要求したが、国王は議회를解散し、それ以降 [19] 年間にわたって議会を開かなかった。

1640年、国王が課税のために再び議회를招集したが、議会は国王の権力を制約する決議をした。それに対して国王は強硬手段で議会を抑え込もうとしたため、ピューリタン革命がおこった。議会派は [20] の指導のもとで王党派に勝利して共和政を開始し (E) 重商主義 政策を展開した。しかし [20] が厳格な軍事独裁体制をしいたため、彼の死後は亡命していた先王の子 [エ] 2世が王位に就いた。 [エ] 2世は議会と国教会を革命前の形に戻した一方で、議会は革命の経験から (F) 国教会の立場を強めようとして人身保護法を制定した。次のジェームズ2世も専制的な政治を強行したため、(G) 国民の支持を失い国外に逃れた。翌年、ウィレム夫妻（ウィリアム3世・メアリ2世）が即位し議会の要求を受け入れて権利の章典の制定に同意し、立憲君主政が始まった。

問1 空欄 [13] ～ [20] に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|------|-----------|----------|
| [13] | ① モンテスキュー | ② スウィフト |
| | ③ ルソー | ④ マキアヴェリ |
| [14] | ① ファシズム体制 | ② 主権国家 |
| | ③ 選挙王政 | ④ 開発独裁 |
| [15] | ① 宮廷文化 | ② 天平文化 |
| | ③ 大衆文化 | ④ 市民文化 |

- | | | |
|----|-----------|-------------|
| 16 | ① サイイド | ② パフレヴィー |
| | ③ ヴァロワ | ④ ホーエンツォレルン |
| 17 | ① 王権神授説 | ② 社会契約論 |
| | ③ 観念論哲学 | ④ 神秘主義 |
| 18 | ① 人権宣言 | ② 権利の請願 |
| | ③ マグナ＝カルタ | ④ タンジマート |
| 19 | ① 6 | ② 11 |
| | ③ 15 | ④ 20 |
| 20 | ① テュルゴ | ② コシュート |
| | ③ グロティウス | ④ クロムウェル |

問2 空欄 ア ・ イ ・ ウ ・ エ に入れる名称の組み合わせとして正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 21

- | | ア | イ | ウ | エ |
|---|--------|-------|--------|-------|
| ① | テューダー | ジェームズ | ステュアート | チャールズ |
| ② | ステュアート | ジェームズ | テューダー | チャールズ |
| ③ | ステュアート | チャールズ | テューダー | ジェームズ |
| ④ | テューダー | チャールズ | ステュアート | ジェームズ |

問3 下線部(A)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 22

- ① 君主としての称号は合計で17に達した。
- ② スペイン王としての名はフェルナンド5世であった。
- ③ ハプスブルク家出身であり、母がスペイン王女であった。
- ④ 退位後は長男に領土の全てを相続させた。

問4 下線部(B)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 23

- ① 戦費を捻出するために徴税機構を強化した。
- ② 財政改革をおこなった。
- ③ 中央集権化を進めた。
- ④ 地方議会の活動を促進した。

問5 下線部(C)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 24

- ① パリではサンバルテルミの虐殺で多くのカトリック信者が殺害された。
- ② この戦争は貴族の権力闘争の面も有し、30年以上続いた。
- ③ カルヴァン派の勢力拡大にともなって宗教対立が深まった。
- ④ 国王が暗殺されるなど王国の分解も危惧された。

問6 下線部(D)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 25

- ① カトリック信者に信仰の自由を与えた。
- ② みずからプロテスタントに改宗した。
- ③ ナントの王令を発した。
- ④ 宗教対立が過激化した。

問7 下線部(E)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 26

- ① 産業の育成と貿易の振興をはかるため自由貿易を推進した。
- ② オランダの経済的覇権に対抗するために制定された全権委任法であった。
- ③ 約2世紀にわたってイギリスの海外貿易の基本方針となった。
- ④ 3度にわたるバラ戦争のきっかけとなった。

問8 下線部(F)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 27

- ① 国王の政治に賛同して成立した。
- ② 国王による恣意的な逮捕を禁じた。
- ③ 第二のマグナ＝カルタとも呼ばれた。
- ④ 人民の身柄の自由を保障した。

問9 下線部(G)の原因に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 28

- ① ジェームズ2世がプロテスタントを信仰していた。
- ② 議会がウィレム3世をスペインから招聘した。
- ③ 国民がオランダへの従属を懸念した。
- ④ ジェームズ2世がルイ14世と親密な関係にあった。

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問6）に答えなさい。

19世紀半ばには、産業革命で先行していたイギリスの経済発展が目立っていた。しかし、アメリカ合衆国、ドイツなどの工業力もめざましく発展し、19世紀末には、イギリスとしのぎをけずる状況にあった。こうして世界は多極的な覇権争いの時代に入った。欧米列強国は資源を求めて、あるいは輸出のための市場を求めて、植民地獲得競争に走り、(A)各地で勢力争いや紛争を引き起こした。

最初に、アフリカへの列強国の介入をみていこう。19世紀半ばには、(B)アフリカ内陸部の現地事情が明らかになっていく。そうすると、ヨーロッパ諸国は現地に進出して植民地にしていく。この動きへの大きなステップとなったのが、ドイツの **29** が呼びかけて開催した、ベルリン＝ **30** 会議であった。この会議で、(C)アフリカを植民地にするにあたっての諸原則が合意されたのである。20世紀初めには、エチオピアと **31** の2か国を例外として、アフリカ全土はヨーロッパ諸国の支配下におかれることになった。

次に、ラテンアメリカに目を移そう。ほとんどのラテンアメリカ諸国は、**32** には独立していたが、貧富の大きな格差や政治的不安定に悩まされた。また、ラテンアメリカに普及したカトリック教会の権威をめぐる考えの違いの対立もあった。

アメリカ合衆国は、1889年以降、パン＝アメリカ会議を定期的で開催し、ラテンアメリカへの影響力を強めていく。20世紀に入ると、大統領 **33** のもとで、軍事力を背景にして積極的にカリブ海域に介入する。これは「**34**」と呼ばれている。概して、(D)カリブ海域、中米では合衆国の介入と影響力が大きかった。これに対し、南米では **35** の影響力が強かったといわれている。たとえば、ブラジルでの奴隷貿易の廃止には **35** の圧力がはたらいたことが指摘されている。

以上の地域以外にも、欧米列強国による植民地獲得や勢力圏維持のための競争は全世界規模におよんだ。そのなかで、国家間の敵対・提携が複雑に絡み、やがて (E)三国協商や三国同盟 といった陣営に分化していくのである。

問1 空欄 **29** ～ **35** に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 29 | ① フリードリヒ2世 | ② ビスマルク |
| | ③ ヴィルヘルム2世 | ④ マルクス |
| 30 | ① モロッコ | ② コンゴ |
| | ③ アルジェリア | ④ カメルーン |
| 31 | ① リベリア | ② ガーナ |
| | ③ ギニア | ④ エジプト |
| 32 | ① 17世紀後半 | ② 18世紀前半 |
| | ③ 18世紀後半 | ④ 19世紀前半 |

33

① ウィルソン

② セオドア＝ローズヴェルト

③ モンロー

④ フランクリン＝ローズヴェルト

34

① 鉄血政策

② 棍棒外交

③ 宣教師外交

④ 封じ込め政策

35

① ドイツ

② フランス

③ イギリス

④ ベルギー

問2 下線部(A)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 36

- ① イラクやモンゴルをめぐって、イギリスとロシアが勢力争いを展開した。
- ② イギリスはインドをより強固に支配するために、アフガニスタンやタイを完全な支配下に置いた。
- ③ アメリカがオランダと戦争をして、その結果、フィリピンやグアムを獲得した。
- ④ モロッコをめぐって、ドイツとフランスの間で紛争が発生した。

問3 下線部(B)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 37

- ① スタンリーの探検に乗じて、ベルギーはコンゴ領有を宣言した。
- ② リヴィングストンによる探検には、奴隷貿易の根絶という人道目的もあった。
- ③ リヴィングストンによる探検には、キリスト教の普及という目的もあった。
- ④ 19世紀後半まで、列強国にとってアフリカの内陸部はもちろん、沿岸部も未知の領域であった。

問4 下線部(C)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 38

- ① ここには、最初に占領した国が領有できるという先占の原則は含まれていない。
- ② ここには、植民地にするには、その地域でのヨーロッパ人の安全や経済活動をしっかりと確保できなくてはならないという原則も含まれている。
- ③ ここには、沿岸部を占領した国は内陸部も保有するという原則も含まれている。
- ④ これらの諸原則によって、列強によるアフリカ分割がいつそう促進された。

問5 下線部(D)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **39**

- ① プエルトリコは現在も合衆国の自治領である。
- ② メキシコとの戦争で敗れたアメリカ合衆国ではあるが、その後はメキシコ革命に介入している。
- ③ アメリカ合衆国がキューバを事実上の保護国にしたことはない。
- ④ アメリカ合衆国がパナマ運河の管理経営権を得たことはない。

問6 下線部(E)の組み合わせとして正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 **40**

- ① 三国協商 イギリス・フランス・ロシア
三国同盟 ドイツ・イタリア・ベルギー
- ② 三国協商 イギリス・ベルギー・ロシア
三国同盟 ドイツ・イタリア・オーストリア
- ③ 三国協商 イギリス・フランス・ロシア
三国同盟 ドイツ・イタリア・オーストリア
- ④ 三国協商 イギリス・オランダ・フランス
三国同盟 ドイツ・イタリア・ベルギー